

介護 みんなで支える介護保険 No159

問 保健福祉課 介護福祉係  
☎476-1111(141)

◆認知症について正しい知識を持ちましょう part 12

今月号から『認知症の診断・治療』について紹介します。

《認知症の診断・治療～その1～》

早期診断、早期治療が大事

認知症はどうせ治らない病気だから病院に行っても仕方がないと考えがちですが、これは誤った考えです。認知症についても早期受診、早期診断、早期治療は非常に重要なことです。



治る場合や一時的な症状の場合があります

認知症に似た症状のでる正常圧水頭症とか、脳腫瘍、慢性硬膜下血腫などの場合、脳外科的な処置で劇的に良くなる場合もあります。甲状腺ホルモンの異常の場合は、内科的な治療でよくなります。そのほかに、薬の不適切な使用が原因で認知症のような症状がでた場合は、その薬をやめるか調整すれば回復します。

ところが、こうした状態のまま長期間放置すると、脳の細胞が死んだり、恒久的な機能不全に陥って回復が不可能になります。一日も早く受診することが重要です。

早い時期に受診することのメリット

アルツハイマー型では、薬で進行を遅らせることができ、早く使い始めると健康な時間を長くすることができます。

病気が理解できる時点で受診し、少しずつ理解を深めていけば生活上の障害を軽減でき、その後のトラブルを減らすことも可能です。

障害の軽いうちに障害が重くなったときの後見人を自分で決めておく（任意後見人制度）などの準備や手配をしておけば、認知症であっても自分らしい生き方を全うすることが可能です。

初期は専門の医療機関の受診が不可欠

認知症の診断は初期ほど難しく、高度な検査機器と熟練した技術を要する検査が必要です。専門の医療機関への受診が不可欠です。

受診の内容

CT、MRI、脳血流検査などの画像検査、記憶・知能などに関する心理検査に加え、認知症のような症状を引き起こす身体の病気ではないことを確認する検査を行います。

◆大崎町の介護保険事業の報告

介護保険事業実績についての報告（利用者の1割または2割負担を除いた大崎町の支払い分）

第1号被保険者（65歳以上の人）		4,958人	平成27年12月末日 現在
要介護（支援）認定者		1,027人	
給 付 実 績	在宅介護サービス費	43,301,861円	平成27年11月の 給付実績
	施設介護サービス費	56,593,068円	
	その他（介護予防サービス費も含む）	31,776,545円	
	介護サービス費 合計	131,671,474円	